



## みんなでつくる情報板

## わかやまイベントボード

## ●美ウォーキングで、フルーツバーレンを楽しもう

美しい姿勢を保ちながら歩き、心身ともに軽やかになったあと、フルーツを使った料理で体のなかから美しく。

日時 4月1日(土)・2日(日)  
8日(土)・9日(日)

各14:00~18:00

集合場所 平池緑地公園・野島

広場(紀の川市貴志川町)

内容 貴志駅までのウォーキング、フルーツを使った料理試食

参加費 3,500円

定員 各10名

締切 各開催日の2日前

問い合わせ・申し込み 紀の川市フルーツ・ツーリズム研究会

(http://fruits.oyoyaku.com/)

## ●和歌山城ブルーライトアップ

4月2日は世界自閉症啓発デー。自閉症について正しい理解と認識を深め、障がいのある人も幸せに暮らせる和歌山市をめざしましょう。

日程 4月2日(日)

場所 和歌山城

内容 和歌山城を自閉症のシンボルカラーのブルーにライトアップします

問い合わせ 和歌山市障害者支

援課 (073-435-1060)

## ●メダカカフェ

メダカにちなんだ1日限りのカフェを営業します。

日程 4月4日(火)

11:00~15:00

場所 マイパレット(和歌山市内原726-13・一般社団法人和乃縛内)

内容 メダカ展示、メダカに関する映像放映、メダカにちなんだカフェ、メダカすくい

参加費 無料(メダカすくい等の一部は参加費必要)

問い合わせ 一般社団法人和乃縛(073-412-8010)

## ●北川とわ Trussonic ~ towa kitagawa trio ~

ジャズ、プログレ、現代音楽などを融合した独自のサウンドでジャズファンのみならず、ジャンルを越えて人気のトリオが和歌山に!

日程 4月10日(月) 19:30~  
場所 maywind cafe(和歌山市南中間町75)

参加費 前売り 3,000円、当日 3,500円

問い合わせ 和歌山音楽愛好家

フォルテ(073-422-4225)

このほかの情報もたくさん掲載!  
「わかやまイベントボード」

URL http://eventboard.shiminjuku.jp/

## 和歌山市、人口減少は一部鈍化も高齢化は進行

	14歳以下		15~64歳		65歳以上	
	2015年	2010年	2015年	2010年	2015年	2010年
本町	7.97%	8.18%	53.00%	56.82%	38.12%	34.65%
城北	7.26%	7.60%	57.63%	57.59%	34.45%	30.10%
広瀬	9.10%	9.15%	54.90%	57.63%	35.10%	31.73%
雄湊	9.72%	9.22%	55.65%	56.82%	34.01%	33.16%
大新	7.19%	7.41%	56.88%	53.81%	34.79%	33.20%
新南	9.07%	9.39%	60.45%	58.26%	29.71%	27.81%
吹上	10.90%	12.09%	56.14%	55.82%	32.59%	26.66%
砂山	11.29%	12.16%	59.13%	60.16%	29.06%	26.66%
高松	12.08%	13.15%	55.52%	56.77%	31.65%	29.91%
宮	12.36%	13.43%	59.57%	61.16%	27.49%	23.82%
宮北	10.34%	11.26%	62.67%	60.08%	26.33%	25.60%
四箇郷	12.17%	13.08%	60.66%	63.93%	26.64%	22.27%
中之島	11.73%	10.43%	57.63%	57.60%	29.17%	29.41%
芦原	9.38%	11.15%	55.41%	56.65%	34.60%	31.35%
宮前	11.99%	12.52%	57.97%	59.41%	29.21%	26.24%
湊	11.64%	11.97%	58.11%	61.13%	30.02%	26.28%
野崎	11.44%	12.26%	59.05%	61.63%	28.70%	24.52%
三田	13.62%	13.79%	58.81%	61.85%	26.95%	22.94%
松江	12.27%	12.97%	58.23%	60.73%	29.33%	25.50%
木本	11.35%	11.70%	59.24%	65.29%	29.04%	21.76%
貴志	18.92%	18.08%	62.31%	64.97%	17.97%	14.70%
楠見	11.92%	12.52%	59.30%	64.30%	28.12%	22.20%
今福	10.63%	11.08%	54.31%	55.84%	34.96%	31.73%
西和佐	14.89%	13.52%	59.18%	61.82%	25.59%	23.07%
岡崎	13.38%	12.77%	59.61%	61.11%	26.78%	25.11%
西脇	13.91%	14.55%	56.51%	60.61%	29.10%	23.72%
安原	15.99%	14.30%	57.23%	59.98%	26.51%	25.22%
和佐	14.22%	14.41%	58.86%	61.38%	26.60%	23.47%
東山東	12.11%	11.62%	51.77%	56.32%	36.12%	31.62%
西山東	11.42%	12.29%	56.08%	62.99%	32.38%	24.24%
有功	11.16%	12.47%	58.57%	63.81%	29.73%	22.93%
直川	12.90%	12.43%	56.32%	58.58%	30.52%	28.08%
川永	14.46%	16.27%	55.28%	57.60%	30.12%	25.74%
小倉	11.08%	13.15%	58.01%	60.89%	30.74%	25.93%
加太	5.96%	8.42%	49.12%	54.46%	44.68%	37.06%
紀伊	12.26%	11.14%	54.60%	57.84%	32.99%	30.04%
山口	16.24%	10.68%	54.40%	57.02%	29.23%	32.27%
雜賀	12.17%	13.15%	59.08%	60.76%	28.43%	25.49%
雜賀崎	7.36%	8.99%	47.42%	51.89%	45.23%	38.92%
和歌浦	9.10%	10.69%	53.22%	55.16%	37.12%	33.62%
名草	12.04%	13.38%	59.78%	61.39%	27.55%	23.51%
田野	6.23%	6.58%	34.35%	40.34%	59.42%	53.08%
全市計	12.23%	12.62%	58.15%	60.67%	29.10%	25.41%

総務省統計局は、このほど「平成27年国勢調査」の地区別・年齢区分の結果を公表しました。これを分析すると、和歌山市においては、高齢化はなお進行しているものの、年齢層によっては人口が増加に転じていることがわかりました。

年少人口が減少している一方で、高齢人口割合が増加している。また、高齢人口割合が増加している地区が多く、また、高齢人口割合が低下しており、高齢化の進行とともに、若い世代が減少している。しかし、高齢化が進む一方で、生産人口割合が増加している。つまり、高齢化が進む一方で、生産人口割合が増加する。これが、和歌山市における人口減少の原因の一つである。

年少人口が減少している一方で、高齢人口割合が増加している。また、高齢人口割合が増加している地区が多く、また、高齢人口割合が低下しており、高齢化の進行とともに、若い世代が減少している。しかし、高齢化が進む一方で、生産人口割合が増加している。つまり、高齢化が進む一方で、生産人口割合が増加する。これが、和歌山市における人口減少の原因の一つである。

年少人口が減少している一方で、高齢人口割合が増加している。また、高齢人口割合が増加している地区が多く、また、高齢人口割合が低下しており、高齢化の進行とともに、若い世代が減少している。しかし、高齢化が進む一方で、生産人口割合が増加している。つまり、高齢化が進む一方で、生産人口割合が増加する。これが、和歌山市における人口減少の原因の一つである。

年少人口が減少している一方で、高齢人口割合が増加している。また、高齢人口割合が増加している地区が多く、また、高齢人口割合が低下しており、高齢化の進行とともに、若い世代が減少している。しかし、高齢化が進む一方で、生産人口割合が増加している。つまり、高齢化が進む一方で、生産人口割合が増加する。これが、和歌山市における人口減少の原因の一つである。

年少人口が減少している一方で、高齢人口割合が増加している。また、高齢人口割合が増加している地区が多く、また、高齢人口割合が低下しており、高齢化の進行とともに、若い世代が減少している。しかし、高齢化が進む一方で、生産人口割合が増加している。つまり、高齢化が進む一方で、生産人口割合が増加する。これが、和歌山市における人口減少の原因の一つである。

年少人口が減少している一方で、高齢人口割合が増加している。また、高齢人口割合が増加している地区が多く、また、高齢人口割合が低下しており、高齢化の進行とともに、若い世代が減少している。しかし、高齢化が進む一方で、生産人口割合が増加している。つまり、高齢化が進む一方で、生産人口割合が増加する。これが、和歌山市における人口減少の原因の一つである。

年少人口が減少している一方で、高齢人口割合が増加している。また、高齢人口割合が増加している地区が多く、また、高齢人口割合が低下しており、高齢化の進行とともに、若い世代が減少している。しかし、高齢化が進む一方で、生産人口割合が増加している。つまり、高齢化が進む一方で、生産人口割合が増加する。これが、和歌山市における人口減少の原因の一つである。

年少人口が減少している一方で、高齢人口割合が増加している。また、高齢人口割合が増加している地区が多く、また、高齢人口割合が低下しており、高齢化の進行とともに、若い世代が減少している。しかし、高齢化が進む一方で、生産人口割合が増加している。つまり、高齢化が進む一方で、生産人口割合が増加する。これが、和歌山市における人口減少の原因の一つである。

年少人口が減少している一方で、高齢人口割合が増加している。また、高齢人口割合が増加している地区が多く、また、高齢人口割合が低下しており、高齢化の進行とともに、若い世代が減少している。しかし、高齢化が進む一方で、生産人口割合が増加している。つまり、高齢化が進む一方で、生産人口割合が増加する。これが、和歌山市における人口減少の原因の一つである。

左の表は、2年前の国勢調査の結果をもとに、和歌山市全市と、市内42地区ごとに年少人口割合(14歳以下)、高齢人口割合(65歳以上)を算出し、わかつく142号で紹介した「平成22年国勢調査」による結果を併記してみますと、全

が進む郊外を中心に増加している地区もあり、加している全市的にみるところです。これが転入による社会増が、転出による社会減・自然減を上回ることを意味しています。

社会減・自然減を上回ることを意味しているもの興味深いところです。これは転入によるものと思われます。